

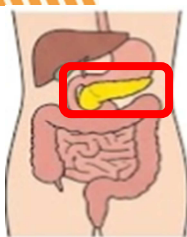
知ってますか？ すい臓がんのこと

すい臓のがんは、発見が難しく進行が早いことが特徴です。

ご自身や大切な方の健康を守るために、すい臓がんの正しい知識と早期発見のポイントを確認しましょう。

すい臓とは？

すい臓は、長さ約15cmほどの細長い臓器で、お腹の奥深く（背中側）に位置しています。消化液をつくり、消化を助ける機能とインスリンを分泌し、血糖値をコントロールする機能があります。



すい臓がんにかかる人、すい臓がんで亡くなる人は増えている？

罹患数(かかる人)、死亡数(亡くなる人)はともに増えており、どちらも年間4万人を超えています。がん死亡数(2024年)では、第3位(1位:肺がん、2位:大腸がん、3位:すい臓がん)となりました。



参考:がん情報サービス

なぜ、すい臓がんは見つかりにくいのか？



位置

お腹の奥(背中側)にあり、胃や腸などの他の臓器に囲まれていて、病気をみつけにくい。

症状

がんが小さいうちは、特徴的な症状がほとんどでない。

検診

がん検診の方法が確立されていない。

早期発見が難しいため、5年相対生存率は約10%前後と低い状態が続いています。

※ 5年相対生存率…がんの診断から5年後に生存している人の割合

5年相対生存率
約10%前後

すい臓がん発症のリスク要因と、すい臓がんが疑われる症状について、チェックしてみましょう。

☐ 親・子・兄弟姉妹にすい臓がんになった人がある。

☐ 喫煙

☐ 肥満(BMI 30以上)

☐ 飲酒(1日3合以上)

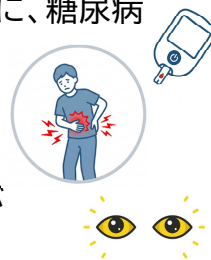


☐ 生活習慣を変えていないのに、糖尿病になった。または悪化した。

☐ 原因不明の腹痛

☐ 原因不明の腰や背中への痛み

☐ 黄疸(皮膚や目の白い部分が黄色くなる)



参考:がん情報サービス

ポイント



上記のリスクや症状に複数該当する場合は、内科(できれば消化器内科)への相談をおすすめします。

【お問い合わせ先】米子市健康対策課

電話 0859-23-5452,5468

令和8年10月作成